

## 「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2017年2月10日

2月10日（金）に、がん進展制御研究所4階会議室において、大阪大学微生物研究所附属感染動物実験施設 教授の伊川 正人先生を招いて、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

セミナーでは「ゲノム編集による遺伝子改変マウス作製とその応用」という演題でCRISPR/Cas9を使用したノックアウトマウスの作製法の紹介や最新の研究成果について講演いただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約54名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



# ゲノム編集による遺伝子改変マウス作製とその応用

講演者 大阪大学・微生物病研究所  
附属感染動物実験施設 教授



伊川 正人先生



日時：平成29年2月10日(金) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

伊川先生は、世界に先駆けてGFPトランスジェニックマウスの作製に成功されました。最近では、新しい技術を用いた遺伝子改変マウスの作製に精力的に取り組まれています。

今回の講演では、CRISPR/Cas9システムによるゲノム編集マウス作製技術の紹介と、伊川先生の研究室で行っている精巣特異的に発現する遺伝子群の網羅的な遺伝子破壊(KO)マウス作製と表現型解析について紹介させていただきます。

皆様ぜひふるってご参加下さい。